

ARCO-143 20220223

板橋区

都立赤塚公園・赤塚溜池公園・赤塚城址・東京大仏・松月院

観梅ウォーキング 2022

昨年未の定例集会で2月・3月の観梅と桜見ウォーキングを、観梅は板橋区赤塚の公園にて、桜見は新川千本桜と内定した。

観梅詳細を1月定例で内容確定。都営地下鉄三田線高島平駅から都立赤塚公園～板橋区立赤塚溜池公園～城址公園～東京大仏～松月院と巡回し、東武東上線成増駅に至るルートとした。溜池公園・本丸城址で200本余の観梅計画だ。

10時に高島平駅西口から出発。残念ながら今年も観梅ウォーキングは独行に。南に進み高島平団地を左手に見ながら運動公園内を抜け、高速5号池袋線下を超え、都立赤塚公園を抜けて行く。



ウォーキングルート



高島平西口から赤塚公園方向



赤塚運動公園前的大通り



公園入口に咲いている水仙



高速5号下を通り抜け振り返り

都立赤塚公園

坂を降り下りて、高速5号の走行音シャワーを浴びながら沿うように赤塚公園を抜ける。赤塚の北向きの武蔵野台地崖線に沿って、冬から春への変化を感じながらのウォーキングだ。崖線を超えて日差しが眩しい。



赤塚公園と高速5号は並行して

武蔵野台地にも公園が

溜池から南側の丘方向に急な階段を登って行く。旧千葉氏の居城であった赤塚城本丸址に出る。結構広い広場になっている。



崖線上部の武蔵野台地にも広場が

諏訪神社

右にカーブした坂を諏訪神社へと登る。同神社はルートから少々外れているが安全祈願のために詣でる。



諏訪神社には梅はなかったが



降りてくると左側は崖線で、雑木林になっている

植生保護・二輪草

崖線際にスプリングエフェメラルと言われる二輪草の自生地があるのだが、まだ早かったようだ。

（春告草と誤してしまいそうだが、春告草とは梅のことらしい）

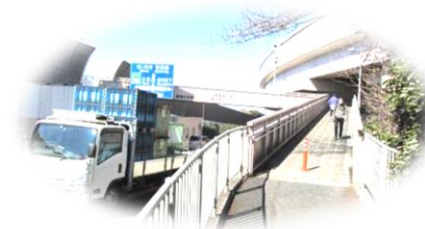
二輪草の開花は桜に合わせるようで、
まだ若葉さえも観られなかった。



ヤツデの花は暮える手前

公園分断

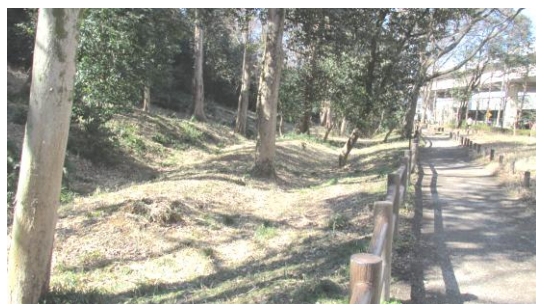
高速5号と新大宮バイパスを超える
歩道橋は、未来的な景色だが騒々しく
好きになれない。歩道橋を渡れば西
側に溜池公園が待っている。



新大宮バイパスと高速5号を超える歩道橋

板橋区立赤塚溜池公園

旧赤塚城の水堀が赤池の名称で残
っている。溜池周りの梅林はまだ花盛
りには早いが、見栄え良く楽しませてく
れる。板橋区立の郷土資料・美術館も
設置され、文化公園的な雰囲気もあ
る。



二輪草の咲く範囲は、策で守られている



湿地には木橋が掛けられて



赤塚溜池

本丸跡の南側が本日の観梅の第2ポイントだ。もとは農家の実梅用の林であったそうで、それゆえ実採りのため実梅＝白梅が主となっている。梅はまだまだ早く、一部のみが満開に。



城址公園への階段



城址公園



本丸城址跡石票

実梅：白加
賀？はまだ



不動の滝

城址跡から南側の狭い階段状路地を下り、十字路を南に進むと道路沿いに可愛い滝がある。滝と言っても水量は僅かで、冬場にはほぼ乾いた表情

を見せる。東京名湧水57選に選ばれている。



不動の滝：僅かに落水が、良くみると白糸のよう
乗連寺・東京大仏

ここから南に坂を萬吉山方向へ登って行く。3代将軍吉宗が、鷹狩に訪れた折の休息所とされた由緒ある寺であり、昭和52年に悲慘な戦災・震災が無いように願って大仏を建立している。青銅鑄造製座像の大仏として奈良・鎌倉に次ぐ日本第3位の大仏なのだ。

コロナからお守りくださいと祈る。



乗連寺

階段を上がりきると山門
に





東京大仏



山門扉には葵の御紋が

赤塚植物園

この植物園に一部二輪草の咲くところが有ることと、浄蓮寺の先まで足を延ばした。



↑ 沢に近い通路横に



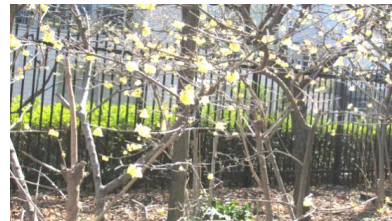
二輪草の
解説が



残念ながら看板だけが



代わりにフクジュソウが



ソシン蠟梅がまだ真っ盛り

ランチ：大仏そば萬吉禎は NG

東京大仏の近くには 2 軒の蕎麦屋が。1軒目のひびき庵は水曜日が定休日。2軒目の萬吉禎は蔓延防止対策に協力し休業中との張り紙で蕎麦を食べ損ねた。山の呼び名が違う。

蕎麦屋：まんきち禎

松月院：ばんきざん松月院

腹の虫を収めるようと、大仏通りから成増方向への角にあるのぐちやベーカリーのイトインで美味しいパンを食べさせて頂く。墓参り用の花も商いしている親切さが良い。



のぐちやベーカリー・イトイン

松月院

境内に明治期に高島秋帆によるオランダ式三兵(歩兵・騎兵・砲兵)の披露と砲術訓練の本陣となり、日本の近代化の標とされ、記念碑は砲身を垂直に掲げている。この地域が高島平と名付けられているのは、彼の活躍を記念したものとのこと。従前の名称は徳丸平であったようだ。確かに高島平の東側は今も徳丸だ。



萬吉山松月院



高島秋帆記碑



記念碑

帰り道

さて、ここからどの駅に戻ろうかと迷うところ。高島平も下赤塚も成増の3駅ともに徒歩20分程。歩き疲れた足には厳しい。ウォーキング案内では、成増駅行きのバスに乗ることにしていたが、成増駅迄歩くことに。成増からは、バスで石神井公園駅前乗換えて荻窪へと帰り着いた。

えびろーぐ

2018年の小仏街道、2020年の谷保天神観梅は、充実したウォーキングであった。小仏の梅は、本数の多いことと開花状況が素晴らしいかった。

それに比べて、赤塚の200本余の観梅は憤ましく少々残念だが、色々な史跡を交えて歩き甲斐はあった。ただ一人ウォーキングで少々寂しかった。

またオミクロンが心配であったが、天皇のお達しか、電車も道中も人出は僅かで安心。それでもマスク・手洗い・黙食・十分な間隔を守りながらの周遊であった。潜伏期間の5日後に上部咽喉痛・発熱・頭痛のないことが確認出来たら、今回のウォーキング完了となる。神社と寺での祈念はオミクロン退散であった。

20220223

suginami WINGS

記 JUSTing

アルバム

～赤塚ルート of 梅たち～

